

同窓會 (2004)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2005/08/06

公開情報 向井プロダクション

【解説】

「Last Dance -離婚式-」の向井寛監督が、「GOING WEST 西へ…」 「故郷（ふるさと）」に続いて三たび高齢者の人生に目を向けたヒューマン・ドラマ。戦後の混乱の中で日本を捨て海外へと渡ったのち、人生の終わりを日本で迎えるため60年ぶりに帰郷した一人の男が、かつての親友と青春の日々を取り戻す旅に出る姿を描く。

昭和17年、夢中で白球を追っていた旧制高等学校七高のナインたち。だが、戦争の悪夢が彼らの青春を、そして人生を容赦なく奪っていった。戦争終結後、俊作は戦禍に散って逝った親友たちに対する罪悪感を胸に、逃げるようにペルーへと渡っていった。それから60年、俊作は、故郷の鹿児島へと帰ってきた。俊作はこの世のすべてに絶望を感じ、日本の風景の良いところで自分の人生を終えようと考えていた。七高野球部の同級生で、キャッチャーだった勝洋と再会した俊作だったが、同窓会をしようとの勝洋の誘いを断り、ふらりと旅に出る。俊作の覚悟を見抜いた勝洋は、あわてて彼の後を追う。こうして俊作と勝洋、2人の珍道中は始まった。

【クレジット】

監督	向井寛
プロデューサー	内藤三郎 宗豊
ゼネラルプロデューサー	向江寛城
脚本	吉田茂水 小水ガイラ Gaira Komizu 向井寛
撮影	鈴木史郎
照明	長谷川明夫
出演	加藤剛 愛川欽也 池内淳子 川原亜矢子 穴戸錠 和田勉 石濱朗 野呂圭介 睦五郎 奥村公延 ぼんちおさむ

コロッケ
前田瑠美